

◎ 15年在籍した青年会議所(JC)も12月で卒業(優秀な成績で?)しました。今後も、今までの活動で得たモノを活用したいと思えます。

さて、今回の件で私は会派を代表して討論をしました。(抜粋してあります)

今回の補正予算について、市民要望の多い道路照明灯の整備や、障害のある人の作業所の整備、小中学校の修繕など緊急性の高い施策に対応している点は高く評価をします。

しかし、スポーツ健康都市宣言事業の約1,400万円については疑問を感じます。

私は「スポーツ健康・都市宣言」をすることには異論がありません。これからはすべての市民がスポーツを通して、健康づくりをすることは大変意義があると思いますが、現状の本市の財政状況を考慮すれば、もっと安価で事業を進める選択肢はなかったのかとても残念に思います。仮の話ですが、もしその金額があれば、市民要望の多い入院費の無料化が中学生まで拡充するサービスが提供できます。また来年度から移行期間となる「新学習指導要領」の円滑な導入の対策としてALT(語学指導助手)が2名新たに雇えることが出来ます。

もちろん上記の施策には後年度負担も考慮しなければなりませんので、安易な比較は出来ませんが、大切なことは限られた貴重な財源だからこそ、有効に、そして市民要望の高い施策の充実が先決ではないでしょうか?と討論しました。

採決の結果は、自民・公明の賛成多数で残念ながら「採択」されました。

余計なことですが、最大会派(市長与党?)の議員さんは、今の本市の財政状況を考えて、「こんなに予算をかけて実施する内容か?」何も疑問を感じなかったのでしょうか?

一般質問 (一部ぼやきも含まれます)

1. 子育て支援施策の充実について

来年度は八潮市次世代育成支援行動計画の見直しの時期になります。前期計画の検証・評価をしっかりと実施してほしいと要望しました。またニーズ調査が重要になりますので、アンケート調査の他に、児童館・子育て広場を利用している人に直接聞き取り調査も実施する必要があると提言しました。

近隣自治体と比べて、遅れていると指摘されている「子育て支援政策」の向上をこれからも提言していきたいと思えます。



2. 教育の充実について



来年度(平成21年度)から移行措置期間となる「新学習指導要領」の円滑な実施にむけて指導体制の充実や人材の確保について現状の課題等を議論しました。また関連で、以前の本市の現状(臨時的任用教職員)の割合が高い点について、市教委として県に要望するように提言しました。さらに、多田市長に選挙公約で始めた「小中一貫教育」について、費用面も含めさらなる充実をするように要望しました(頼みますよ!市長!!)

3. 自治体の財源確保について

市のガイドブックや避難誘導看板を作成する場合、民間の企業等の広告を入れることで安価で作成することができ、市の歳出削減につながります。お隣の草加市でも実施されています。今後、本市でも作成する場合、実施するように要望しました。

(これからの自治体は発想の転換・創意工夫が大切です!職員の皆さん!)

4. 自治基本条例について

私も条例制定を推進した一人として条例制定の進捗具合が気になっています。昨年の議会で質問し、予定では来年の7月頃との議会答弁でしたが、どうやら条例制定の日時は遅れる様子です。私の考えでは、作成するなら時間をかけ市民との議論を深め、他の自治体に誇れる「自治基本条例」を目指してほしいと考えます。

(だから最初から私は「性急すぎるスケジュール」と言いましたよね、多田市長!)

※ 答弁の詳細はHP上で掲載されています。

詳しくは議会のホームページをご覧ください



(お忙しい年末にありがとうございます)